

生涯発達看護学講座

急性期看護学領域

著 書

- 1 *田村眞由美, 末次典恵 (末武康弘他編): TAE を用いた患者インタビューの分析. 「主観性を科学化する」質的研究方法入門 第三部 302-314. 金子書房. 東京 2016.

原著論文

- 1 *中村登志子, 古賀明美: 看護学生における香りによる学習効果の検討－日本語版覚醒度尺度とテスト得点の観点から－. 日本アロマセラピー学会誌 15(1): 19-26, 2016.
- 2 Norie SUETSUGU, Masafumi Ohki, Tsunehisa Kaku: Quantitative Analysis of Nursing Observation Employing a Portable Eye-Tracker. Open Journal of Nursing, 6: 53-61, 2016.
- 3 末次典恵: 看護継続教育におけるアクティブラーニング. 新しい医学教育の流れ 第15巻3号, 115-117, 2016.
- 4 *田村眞由美, 末次典恵: 自由診療でワクチン療法を受ける膵臓がん患者の体験. 日本がん看護学会誌 Vol.30: No. 3, 55-63, 2016.

総 説

- 1 °安西慶三, 井上佳奈子, 松田やよい, 河田望美, 藤井純子, 永渕美樹, 島 歌織, 山田みゆき, 古賀明美: 地域・多職種が協働で行う糖尿病重症化予防. 日本糖尿病情報学会誌 15, 74-80, 2016.
- 2 °江村 正, 末次典恵, 尾原晴雄: 臨床指導者のモチベーションをどう維持するか. 新しい医学教育の流れ 第15巻4号, 216-219, 2016.

学会発表

国際規模の学会

- 1 Suetsugu N, Ohki M, Kaku T: Quantitative analysis of nursing observational behavior by using an eye-tracking system. The 2nd Asian Congress in Nursing Education. 2016, 1, 26-28. web 抄録.
- 2 Kawakubo M, Koga A, Okada M, Eguchi Y: Direct antiviral agents for Chronic Hepatitis C Maintains Quality of Life evaluated by patient-reported Questionnaire. Asian Pacific Digestive Week (APDW 2016). 2016, 11, 2-5. Gastroenterology and Hepatology: 418 #974.

国内全国規模の学会

- 1 *松本智美, 古賀明美, 熊谷有記: 血液透析患者の自己管理行動に影響を及ぼす要因－自尊感情に焦点をあてて－. 第42回日本看護研究学会学術集会. 2016, 8, 20-21. 日本看護研究学会雑誌 39(3), 17.
- 2 °永渕美樹, 藤井純子, 島 歌織, 河田望美, 山口美幸, 古賀明美, 藤満幸子, 安西慶三: 佐賀県糖尿病コーディネート看護師活動によるかかりつけ医療機関における糖尿病重症化予防への効果. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会. 2016, 5, 19-21. 糖尿病 59: Supplement 1, 145.
- 3 古賀明美: 佐賀県糖尿病コーディネート看護師育成・支援事業の成果と発展. 第21回日本糖尿病教育・看護学術集会 (政策委員会企画シンポジウム). 2016, 9, 19. 日本糖尿病教育・看護学会誌 20 (特別号), 76.
- 4 古賀明美: 糖尿病療養支援ボランティアとして参加して. 第22回日本看護診断学術大会 (大会長特

別企画パネルディスカッション：熊本地震). 2016, 7, 3. 看護診断 21(2), 48.

- 5 末次典恵, 吉田和代: 看護継続教育研修会における演習方法の違いによる心音聴取の正答率の比較. 第48回日本医学教育学会大会. 2016, 7, 29-30. 第48回日本医学教育学会大会予稿集 P224.
- 6 *高村美紀, 山中真弥, 平原直子: 新規入院集団精神療法におけるリーダー看護師の不安に関する検討. 第47回日本看護学会(精神看護). 2016, 9, 15-16. 第47回日本看護学会—精神看護—学術集会抄録集(2016), 131.

地方規模の学会

- 1 *諸岡智子, 竹之下博正, 坂本三奈子, 永渕美樹, 藤井純子, 古賀明美, 安西慶三, 茨木和夫: 佐賀県糖尿病コーディネート看護師活動における唐津赤十字病院の活動とその成果. 第54回日本糖尿病学会九州地方会. 2016, 10, 14-15. 抄録集 63.
- 2 ○藤井純子, 永渕美樹, 古賀明美, 山田みゆき, 河田望美, 山口美幸, 安西慶三: 佐賀県糖尿病コーディネート看護師活動における糖尿病重症化予防効果の検討. 第54回日本糖尿病学会九州地方会. 2016, 10, 14-15. 抄録集 63.
- 3 ○川原研太, 宮崎恵美子, 田籠康洋, 末次典恵: ICUにおける生態情報モニタアラームの実態調査. 第26回日本集中治療医学会九州地方会. 2016, 6, 25. 第26回日本集中治療医学会九州地方会プログラム・抄録集 P68.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
講師	末次典恵	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	視覚探索システムを用いた看護観察行動の定量的分析	780 (86)
助教	平原直子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	神経難病療養者の自助力を強化した避難行程モデルの開発	300 (700)

※ () は繰越金で外数

学術(学会)賞

職名	氏名	学術(学会)賞名	受賞課題
講師	末次典恵	The 2nd Asian Congress in Nursing Education, Best Poster Awards	Quantitative analysis of nursing observational behavior by using an eye-tracking system

慢性期看護学領域

著書

- 1 武富由美子: 高齢者と不整脈: 特徴と必要なケア. 臨床老年看護 23(2): 95-98. 日総研. 名古屋 2016.
- 2 浅田有希: 高齢者心疾患: 特徴と必要なケア. 臨床老年看護 23(1): 84-89. 日総研. 名古屋 2016.

原著論文

- 1 田渕康子, 吉留厚子, 伴信彦, 熊谷有記, 草間智子: 子宮内膜症患者の健康関連 QOL(HRQOL)の実態と月経随伴症状との関連. 保健の科学 58(8): 567-572, 2016.
- 2 武富由美子, 田渕康子, 藤田君支: がん患者遺族の心的外傷後成長の特徴とストレスコーピング・

ソーシャルサポートとの関連. 日本看護研究学会雑誌 39(2) : 25-33, 2016.

- 3 坂本貴子, 田渕康子, 熊谷有記 : First-Line Nurse Manager Competency Inventory の日本語版開発. 日本看護研究学会雑誌 39(4) : 65-73, 2016.

学会発表

国際規模の学会

- 1 Takedomi Y, Tabuchi Y, Hisamoto K, Makihara R: A Comparison of Post-Traumatic Growth (PTG) among Families of Cancer Patients Who died in Palliative Care Wards and in Designated Cancer Treatment Hospital. 19th East Asian Forum of Nursing Scholars. 2016, 3, 14-15. 19th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS 2016); 48.

国内全国規模の学会

- 1 *松本智美, 古賀明美, 熊谷有記 : 血液透析患者の自己管理行動に影響を及ぼす要因 - 自尊感情に焦点をあてて -. 第42回日本看護研究学会学術集会. 2016, 8, 20-21. 日本看護研究学会雑誌 39, 3, 117.
- 2 田渕康子, 武富由美子, 池上幸江, 室屋和子, 坂本貴子, 明寺由理子 : 佐賀県認知症コールセンターにおける相談の実態と今後の課題. 第21回日本老年看護学会. 2016, 7, 23-24. 日本老年看護学会第21回学術集会抄録集 140.

地方規模の学会

- 1 武富由美子, 田渕康子, 熊谷有記 : 地域の病院で家族を喪ったがん患者遺族の心的外傷後成長 (Post-traumatic growth : PTG). 日本看護研究学会第21回九州・沖縄地方学術集会. 2016, 11, 12. 日本看護研究学会 第21回九州・沖縄地方学術集会プログラム・抄録集 47.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
准教授	熊谷有記	科学研究費助成事業	若手研究(B)	病院と在宅間のシームレスケアに役立つ終末期がん患者のライフタイム予測指標の開発	1,220
講師 (特定)	武富由美子	日本死の臨床研究会	第17回「日本死の臨床研究会」研究助成	病院や在宅で看取りを行ったがん患者遺族の心的外傷後成長 (Posttraumatic growth : PTG) と関連要因	300

小児看護学領域

原著論文

- 1 Yuki Sato, Ayako Hiyoshi, Carren Melimder, Chieko Suzuki, Scott Montgomery: Asthma and atopic diseases in adolescence and antidepressant medication in middle age.J. Journal of Health Psychology, 2016.

学会発表

国内全国規模の学会

- 1 鈴木智恵子, 鈴木敏江 : 皮膚清潔ケアを見直してみませんか?—看護学生によるスキンケア教室を通して—. 第26回小児看護学会. 2016, 7, 23-24. 第26回学術集会講演集 P. 64.

- 2 松永純子, 山口直子, 溝口直晃, 大川内美樹, 岩橋好子, 福田由里絵, 鈴木智恵子: 混合病棟における看護ケア向上のためのカンファレンスの改善—システム改善と教育的効果—. 第26回小児看護学会. 2016, 7, 23-24. 第26回学術集会講演集 P.148.
- 3 佐藤ゆき, 鈴木智恵子, 嶋原美智子: 学童の食生活習慣とその関連要因に関する疫学研究—パイロット調査の進捗結果—. 第63回日本小児保健学会学術集会. 2016, 6, 23-25. 日本小児保健研究 75 (suppl) P.148.
- 4 佐藤ゆき, 加藤忠明, 鈴木智恵子, 顧 艶紅: 4歳児の母親の心の状態と子どもへの関わり方との関連. 第63回日本小児保健学会学術集会. 2016, 6, 23-25. 日本小児保健研究 75 (suppl) P189.

地方規模の学会

- 1 鈴木智恵子: 看護学生によるアトピー性皮膚炎予防のためのスキンケア教育. 第63回佐賀小児保健協会学術集会. 2016, 10, 3. 掲載予定.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
教授	鈴木智恵子	地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)	地域志向教育研究経費	看護学生による小児アトピー性皮膚炎予防のためにスキンケア教育	20

老年看護学領域

原著論文

- 1 田淵康子, 吉留厚子, 伴 信彦, 熊谷有記, 草間智子: 子宮内膜症患者の健康関連 QOL(HRQOL)の実態と月経随伴症状との関連. 保健の科学 58(8):567-572, 2016.
- 2 武富由美子, 田淵康子, 藤田君支: がん患者遺族の心的外傷後成長の特徴とストレスコーピング・ソーシャルサポートとの関連. 日本看護研究学会 39(2):25-33, 2016.
- 3 坂本貴子, 田淵康子, 熊谷有記: First-Line Nurse Manager Competency Inventory の日本語版開発. 日本看護研究学会誌 39(4):65-73, 2016.

学会発表

国際規模の学会

- 1 Takedomi Y, Tabuchi Y, Hisamoto K, Makihara R: A Comparison of Post-Traumatic Growth (PTG) among Families of Cancer Patients Who died in Palliative Care Wards and in Designated Cancer Treatment Hospital. 19th East Asian Forum of Nursing Scholars. 2016, 3, 14-15. 19th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS 2016): 48.

国内全国規模の学会

- 1 田淵康子, 武富由美子, 池上幸江, 室屋和子, 坂本貴子, 明寺由理子: 佐賀県認知症コールセンターにおける相談の実態と今後の課題. 第21回日本老年看護学会. 2016, 7, 23-24. 日本老年看護学会第21回学術集会抄録集 140.
- 2 室屋和子, 田淵康子, 坂本貴子, 辻麻由美: 配偶者と死別した男性高齢者の役割. 第21回日本老年看護学会. 2016, 7, 23-24. 日本老年看護学会第21回学術集会抄録集 124.
- 3 *黒田久美子, 和住淑子, 西山ゆかり, 鈴木康美, 室屋和子, 三谷理恵, 杉原多可子: 新人看護師教

育責任者支援プログラムの開発－自施設の評価を踏まえた研修企画能力向上への支援－. 第20回日本看護管理学会. 2016, 8, 19-20. 第20回日本看護管理学会学術集会抄録集 347.

地方規模の学会

- 1 武富由美子, 田淵康子, 熊谷有記: 地域の病院で家族を喪ったがん患者遺族の心的外傷後成長(Post-traumatic growth: PTG). 日本看護研究学会第21回九州・沖縄地方学術集会. 2016, 11, 12. 日本看護研究学会第22回九州・沖縄地方学術集会プログラム・抄録集 47.
- 2 ○藤瀬佳菜子, 田淵康子: キャリア初期における看護職のメンタリングと情動知能との関連. 日本看護研究学会第21回九州・沖縄地方学術集会. 2016, 11, 12. 日本看護研究学会第21回九州・沖縄地方学術集会プログラム・抄録集 29.
- 3 *辻麻由美, 田淵康子, 明時由理子: 認知症対応型共同生活介護で働く職員の看取りケア態度の実態－個人属性との関連－. 日本看護研究学会第21回九州・沖縄地方学術集会. 2016, 11, 12. 日本看護研究学会第22回九州・沖縄地方学術集会プログラム・抄録集 36.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
教授	田淵 康子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	認知症高齢者に対するアロマセラピーによる看護介入モデルの構築	4,810
助教	坂本 貴子	科学研究費助成事業	挑戦的萌芽研究	看護師長の看護師定着に特化したコンピテンシー(能力)モデルの開発	2,210

母性看護・助産学領域

著書

- 1 Jaqui Hewitt-Taylor 著, 遠藤公久, 小川里美, 佐藤珠美, 清水まき, 鈴木清史らとの共訳: チームでの実践を変更する. 『入門 臨床事例で学ぶ看護研究 目的・方法・応用から評価まで』 第11章 201-221. 福村出版. 東京 2016.

原著論文

- 1 佐藤珠美, 後藤智子, エレーラC, ルルデスR, 大塚亜沙子, 石川 哲: 妊娠中期と産後の残尿と下部尿路症状の実態および関連因子の前方視的研究. 日本助産学会誌 30, 1, 89-98, 2016.

学会発表

国内全国規模の学会

- 1 榊原 愛, 中河亜希, 佐藤珠美: 産後の歩行数と生活の質(Quality of Life), ストレスに関する縦断調査. 日本助産学会. 2016, 3, 19-20. 日本助産学会誌 29, 3, 457.

地方規模の学会

- 1 ○松尾田鶴子, 新田佳代子, 中野理佳: リフレクションを取り入れたプリセプター育成. 日本医療マネジメント学会第15回九州・山口連合大会. 2016, 9, 16. 日本医療マネジメント学会 第15回九州・山口連合大会プログラム・抄録集 124.
- 2 榊原 愛, 中河亜希, 佐藤珠美, 石橋美咲, 黒岩弘子, 古川 梢, 諸岡真由美: 母性看護実習における学生の主体性と学びを深めるための事前学習の内容の検討. 第20回佐賀母性衛生学会学術集会. 2016, 6, 11. 第20回佐賀母性衛生学会学術集会一般演題抄録集 6.

- 3 *寺野幸子, 中河亜希, 榎原 愛, 中牟田静子, 佐藤珠美: 産後の母親と父親のニーズに対応したサービスを考える. 第20回佐賀母性衛生学会学術集会. 2016, 6, 11. 第20回佐賀母性衛生学会学術集会一般演題抄録集 4.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
教授	佐藤 珠美	科学研究費助成事業	基盤研究(B) (代表)	育児期の母親の産後腱鞘炎を予防するための自己検診法と教育プログラムの配信システム	5,850 (1,524)
教授	佐藤 珠美	地(知)の拠点事業 コミュニティ・キャンパス 佐賀アクティベーション・プロジェクト	地域志向教育 研究経費	佐賀県の母子保健課題を踏まえた助産師教育方法の開発	200

※ () は繰越金で外数

公衆衛生看護学領域

原著論文

- 1 Toshihiro Hontake Hiromi Ariyoshi: A study on work engagement among nurses in Japan: the relationship to job-demands, job-resources, and nursing competence. Journal of Nursing Education and Practice, 6, 5, 111-117, 2016.
- 2 Toshihiro Hontake Hiromi Ariyoshi: A Study on Work Engagement among Nurses in Japan Part II: The Effects of Aggressive Patient Behaviors on the Work-engagement of Nurses. International Journal of Nursing Science, 6, 3, 73-76, 2016.

総説

- 1 本武敏弘, 有吉浩美: 非管理職の看護師のワーク・エンゲージメント実態と看護職特有の職業性ストレスの関連に関する研究. 日本健康医学会 25巻3号: 218-219, 2016.